

令和3年度 表丹沢ツーリズム構築等事業について

1 事業概要

本事業は、表丹沢一帯にある様々な分野の資源を磨き、つなげ、新たに触れる機会を増やす表丹沢ツーリズムの構築により、「都心から近い山岳・里山アクティビティの聖地」としてのブランディングを図るとともに、表丹沢で展開する様々な取組が自走するための基盤づくりに取り組み、持続可能なまちづくりを実現することを目的としています。

なお、本事業は、地方創生推進交付金を活用した2か年事業であり、令和3年度から令和4年度までが交付金の対象となります。

2 これまでの経過

(1) 「表丹沢魅力づくり構想」の策定

本市にとって千載一遇のチャンスである新東名高速道路の開通と、本市が誇る地域資源である表丹沢の魅力を最大限に生かすため、令和元年度から現状把握調査（関係団体等へのヒアリングやアンケート調査）を行ったほか、庁内検討会議（8回）及びワーキング部会（6回）並びに外部有識者等で構成するアドバイザー協議会（5回）による検討、パブリックコメント等を経て、令和2年9月に「表丹沢魅力づくり構想」を策定しました。

(2) 総合ホームページ要件等の検討

構想策定後には表丹沢ツーリズムの構築に向けて、関係事業者やボランティア団体などにヒアリングを行い、メインターゲットとするペルソナを生成するとともに、表丹沢の総合ホームページの構築に向けて、求められる要件や仕様の検討を行いました。

3 令和3年度の主な取組

(1) ブランド名称とロゴマークの開発

「都心から近い山岳・里山アクティビティの聖地」としてブランディングする取組の一つとして、令和4年1月にWebアンケートや同年1月と2月に実施した表丹沢モニターツアーの参加者等へのアンケート、女性向けアウトドア専門誌の編集部など幅広い市民等の意見や提案を総合的に踏まえ、ネーミングとロゴマークを開発しました。



横
展
開



縦
展
開

ア ネーミング

「OMOTAN」は表丹沢の略称であるとともに、「面白い」「楽しい」の語感も盛り込んだ表現としています。覚えやすく、ワクワクするような雰囲気を伝える造語の響きにより興味・関心が持て、記憶に刻まれることを目指したネーミングです。

イ ログマーク

「M」と「A」の文字を表丹沢の山々に見立て、「ブルー＝名水」「グリーン＝豊かなみどり」「ピンク＝桜をはじめとした花」の色で表現しています。

(2) 受容性調査の実施

メインターゲットとするファミリー層や女性グループなどを想定した体験プログラムを組み合わせたモニターツアーを表丹沢の閑散期に当たる冬季に市内在住者（1月）と市外在住者（2月）に分け、各1回実施しました。

ヒアリングやアンケートの結果より、食や施設、お土産をはじめとした表丹沢に求められていることを整理しました。

ア 市内向けモニターツアー

- (ア) 開催日時 令和4年1月16日（日）9時から16時まで
- (イ) 参加者 ファミリー（2家族7名）、高校生（3名）、大学生（2名）
- (ウ) 開催場所 神奈川県立秦野戸川公園内
- (エ) ツアー内容
 - a 森林セラピー体験



植生紹介の様子



瞑想体験の様子



クロモジ茶体験の様子



未整備区域案内

b 地元食材ワンバーナークッキング



今回の料理完成イメージ



昼食時の様子

c 器づくり体験



器作り時の様子



器作り時の様子



器作り時の様子

d お茶会&反省会



ファシリテーション時の様子



参加者意見発表時の様子

イ 市外向けモニターツアー

- (ア) 開催日時 令和4年2月23日(水・祝) 9時から22時まで
24日(木) 9時から12時30分まで
- (イ) 参加者 ランドネたのしみ隊(7名)
- (ウ) 開催場所 神奈川県秦野戸川公園及び表丹沢野外活動センター
- (エ) ツアー内容

a 森林セラピー体験



植生紹介の様子



瞑想体験の様子



自然ワークの様子



森林体験の様子

b 秦野戸川公園未整備区域でのワークショップ



ワークショップの説明を行っている様子



各班でワークを進めている時の様子

c 地元食材お弁当BOX（昼食）



d テントワークショップ



ロープワーク説明の様子



ロープワーク体験の様子

e キャンプ飯作り（夕食）



ローストチキン

f キャンプ飯作り（朝食）



g 器作り体験



h お茶会・座談会



ウ 別の機会での表丹沢のコンテンツに参加・体験意向

	参加したい	どちらともいえない	参加しない
市内	79.2%	12.5%	8.3%
市外	60.0%	37.1%	2.9%
合計	67.8%	27.1%	5.1%

(3) 情報プラットフォームの構築

表丹沢総合ホームページ（情報プラットフォーム）の構築に向けて、他のアウトドアアクティビティ関連サイトや他自治体サイトを調査し、仕様やトップページ構成要素の確認を行ったほか、ホームページ全体のサイトマップの作成やコンテンツの収集、スポット、遊び・体験等各ページのデザインなどの検討を進めました。

■ 体験プログラムメニューの表示で参考にするサイト「阿蘇観光協会 ASO is GOOD」



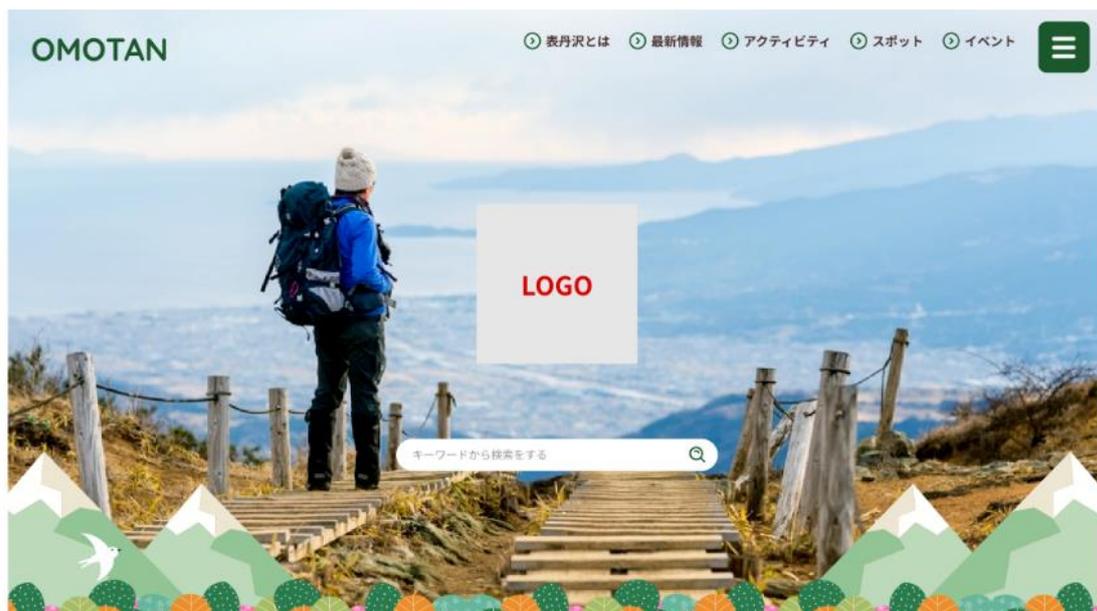
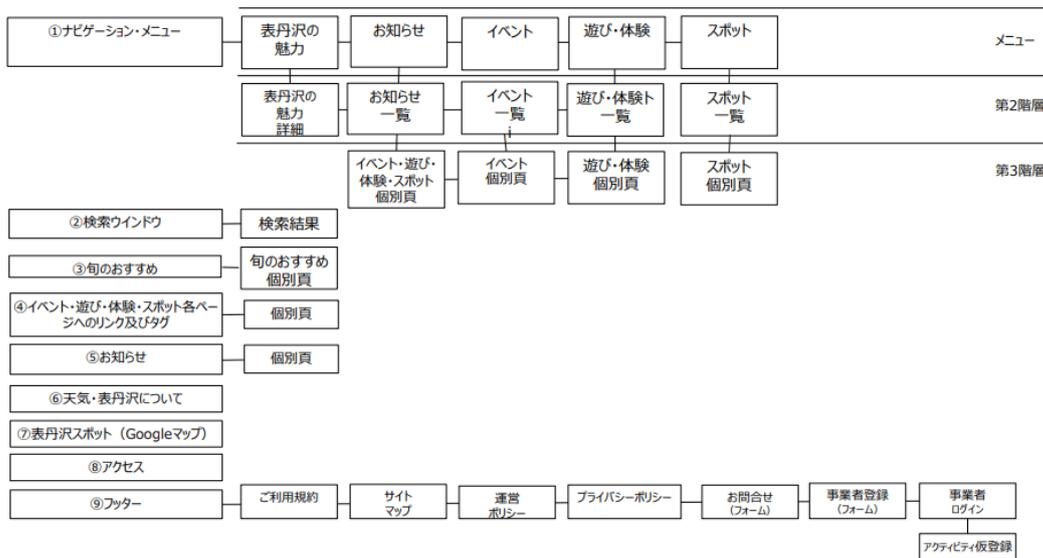
タグの設定を行うことにより、検索性を高めるとともに、興味のある内容への遷移率を高めている。



記事の表示方法を参考とする。
表示ルールは、下記の数字に合わせ要素を表示する。

- 1:写真
- 2:タイトル
- 3:説明文
- 4:タグ

サイトマップ案



- ACTIVITIES おすすめのアクティビティ
- 

一・ 葛葉の泉コー
 - 

大山コース距離：約5.8km、時間：約3時間35分
 - 

鍋割山稜コース距離：約16.5km、時間：約6時間55分
 - 

鍋割山稜コース距離：約16.5km、時間：約6時間55分
 - 

鍋割山稜コース距離：約6時間55分